



## 海外へさらなる情報発信を!

呉 珊珊 (ゴ サンサン)

(医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院 国際医療支援室)  
中国の四川省成都市出身。パンダのふるさと。四川大学を卒業、中国国内の会社に勤めた後、2014年、来日。現在、札幌東徳洲会病院で医療通訳として勤務。札幌市在住。



私は中国の四川省の出身で、今は縁があって北海道で医療通訳として働いています。

### 北海道・HOKKAIDO・ほっかいどう

中国と日本はともに漢字を使う国です。アルファベットを使う欧米圏の方々にとって北海道は“HOKKAIDO”なのかもしれませんが、私にとって北海道は“ほっかいどう”でも“HOKKAIDO”でもなく“北海道”なのです。北の海に囲まれた地、私にはその意味として伝わってきます。

### 一本の映画が紹介した北海道の魅力

2008年に中国である映画が大ヒットしました。その中で紹介された美しい北海道の映像が多くの人々の記憶に残り、日本への旅行の目的地に北海道が加わるようになったように思います。北海道に来たことがない中国人の北海道に対するイメージとしては、①美しい海、②美しい北の大地、③おいしい料理といったところでしょうか。おそらく日本の皆様にとっては海があるのが当たり前だと思いますが、海のない地域に住む人間にとって海の魅力はとても大きなものです。

### 異なる文化・風土

そうしたイメージに<sup>あこが</sup>憧れ、北海道旅行を選んだ人は、目には見えない文化の違いに遭遇します。去年も北海道旅行に訪れた中国人夫婦がコンビニでトラブルを起こしてしまいました。女性が会計前の商品を食べってしまったことに端を発しますが、日本の皆様はさぞかし驚かれたものと思います。ところが中国でも、それはルール違反だ!という人と、何がいけないのか?と言う人がいるのです。国土が広く人口が多いために、教

育にも幅が出ているからですが、日本の文化を理解した人はそれはいけないということを十分に理解しています。

他にも、中国の医療と日本の医療システムは大きく異なります。中国の今の現状は患者に対する公平な医療とは程遠く、一部で拝金主義が蔓延<sup>まんえん</sup>したり、受付の順番待ちですらビジネスになってしまいます。

私は仕事柄、旅行中の突然の病気で来院される中国人患者様と接する機会が多くあります。とても緊張した表情で来院される患者様は、日本の病院のシステムに驚かれるとともに、大変満足されることも多いです。中国では医師を信頼し、自分の健康や生命を安心して託せる機会が少ないためです。

### 潜在的ニーズにどう応えるか

このように、異なる文化・風土が時にトラブルを起こしたり、また逆に感動を与えたりしています。まだまだ多くの中国人が北海道を訪問したいと思っているにもかかわらず、中国国内で得られる北海道の情報は十分ではありません。

街中の外国語の表示の少なさや外国語を話せる人の少なさ等、国際都市になるにはまだまだ不十分です。すでに九州はアジアからの観光客の積極的誘致に成功しています。海外に向けた情報発信力を強化し、北海道を体験した人が日本の文化やルールを伝え、更に相互理解が深まることで、お互いにより良い関係が築けると思います。どうかその機会を逃してしまわないように。

北海道は唯一無二ですよ。